

金沢青色申告会 第72回通常総会の結果

第72回通常総会が去る5月16日、酒井義久金沢税務署長様をはじめ多くのご来賓の出席のもと開催され、全ての議案が原案通り可決されました。

1、令和7年度事業活動方針

- (1) 会勢拡大と組織の強化 支部活動の活発化と新規会員の加入勧奨を図る。
- (2) 指導活動の充実 複式簿記の普及拡大とブルーリターンAの普及促進を図る。
- (3) 税制政策活動の推進 事業主勤労所得控除制度の創設を要望する。
- (4) 事業（福祉）活動の推進 各種共済及び小規模企業共済の普及拡大を図る。
- (5) 租税教育の推進 租税教室の開催等を通じ、租税教育の推進に努める。

2、令和6年度決算及び7年度予算

(単位：円)

支出の部			収入の部		
科 目	6年度決算	7年度予算	科 目	6年度決算	7年度予算
1 組織広報費	1,470,033	1,488,000	1 会費	15,256,000	18,250,000
2 青年部費	52,410	200,000	2 郡支部負担金	346,489	342,877
3 女性部費	152,964	200,000	3 事業収入	10,336,958	11,450,000
4 商工厚生費	486,422	366,000	4 事務受託費	360,000	350,000
5 指導費	2,936,215	2,950,000	5 雑収入	199,594	104,000
6 研修費	76,128	200,000	6 運営基金戻入	2,000,000	1,000,000
7 総務費	5,658,614	6,267,000	7 退職給与引当金戻入	205,000	
8 図書購入費	2,158,068	2,671,400	8 前期繰越金	5,597,445	4,552,458
9 人件費	14,023,102	14,691,016			
10 退職金	205,000				
11 福利厚生費	1,980,072	2,100,000			
12 退職給与引当金繰入	550,000	550,000			
13 予備費	0	4,365,919			
14 次期繰越金	4,552,458				
支出の部合計	34,301,486	36,049,335	収入の部合計	34,301,486	36,049,335

新しい支部役員のご紹介

八幡 智（鞍月支部）



功労役員
感謝状受賞者

池田 錦彦様
清水 利昭様
田中 龍夫様

優良青色申告会員（50首順）
表彰受賞者

浦 峰子様
太田 健二様
尾山 清光様
福田 真紀様
輪瀬 良治様

●ブルーリターンA保守契約料改定のお知らせ●

ブルーリターンA（以下BRAと記載します。）の利用者には、3年毎に保守契約料9,900円（1年3,300円×3年）をお支払いいただいておりますが、令和7年からBRAの保守契約料が改定され、13,200円（1年4,400円×3年）となりました。

これに伴い、令和8年1月から改定後の保守契約料をお支払いの方には「会計データお預かりサービス」も利用できるようになります。保守契約満了日が令和8年末、令和9年末までの方でも年1,100円の追加契約料を支払うことによって「会計データお預かりサービス」が利用できるようになります。

希望される方は、8月31日までに事務局への申込みと追加契約料の支払いをお願いいたします。

なお、保守契約満了日の確認方法は、パソコンでBRAスタートメニューを開くと、画面上部右端に「保守契約期限：202●.12.31」と表示されます。

おって、令和8年末、令和9年末に保守契約満了を迎えられる方も、次回からの保守契約料は13,200円となりますので、ご承知おき願います。



金沢青色申告会々報

題字 壽美田 興 作

発行所

金沢市北安江3-4-2

北栄ビル1階

金 沢 青 色 申 告 会

TEL 222-8921

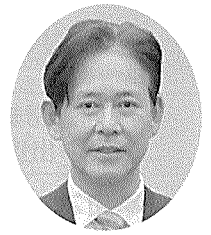
FAX 222-8922

綱 領

- 一、われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す
- 二、われらは青色申告者を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り国民経済の発展を期す
- 三、われらは青色申告を通じ生活の改善を図り国民福祉の増進を期す

実 践 目 標

- 一、正しく強く 経営者倫理の確立
- 二、自分で帳簿をつけよう 自 計 主 義
- 三、誠実な青色申告・誠実な店 信頼される繁盛店
- 四、仲間と物を買おう 相互取引・相互繁栄
- 五、青色申告時間の厳守 定刻開会・定刻閉会



「会長挨拶」

金沢青色申告会 会長 北川 和也

いつも金沢青色申告会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。去る5月16日、石川県地場産業振興センターにおいて、多数のご来賓の方々を迎え、第72回通常総会を開催することができました。誌面を借りまして深く感謝申し上げます。

少子高齢化、自然災害の頻発、米国の保護貿易政策等による海外情勢の変化など、小規模事業者の経営環境は極めて厳しい状況にあります。そのような状況下で昨年1月に能登半島地震が発生し、同年9月には能登半島豪雨が襲い、私達の住む石川県は甚大な被害を受け、今なお復興の途中であります。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げ、1日も早い復興をお祈りいたします。近年の会員数の推移につきましては、会員の高齢化に重なり景況感の低下等から廃業者が顕著となり、会員数の減少に歯止めがかけられない状況にあります。このような現状を踏まえ、本年度は第一に組織強化による会員サービスの充実に着手し、指導活動、事業活動の三本柱を基軸にして前向きに推進していく所存であります。

また、一昨年から会勢拡大の取組として北陸初のマスコトキャラクター「あおいろくん」が誕生しました。今後、この「あおいろくん」を青色申告会が社会に広く認知していただけるよう活用してまいります。会員の皆様におかれましては、日ごろから知人・友人の方々に口コミで金沢青色申告会の記帳指導や節税指導など会の良さをアピールしていただき、新規会員の加入促進につなげていただくようよろしくお願いいたします。

昨年は定額減税があり、今年は所得税の基礎控除や給与所得控除が見直されております。所得税の申告、年末調整も昨年までとは変わっております。今後このような改正状況について、会員の皆様に周知してまいります。記帳のこと、税のこと、皆様が「聞いてよかった」「相談してよかった」と思えるような支援を、これからも続けてまいります。

さらに、青年部を中心として、これからの時代を担う小・中学生に対して納税の役割や税金の使い道及び申告納税制度の意義等を正しく理解してもらうため、租税教室の充実を図ることも金沢青色申告会の責務と考えております。

結びに当たり、会員皆様方のますますのご健勝とご多幸、各事業所のご繁栄を心から祈念して、挨拶といたします。

第74回金沢百万石まつり

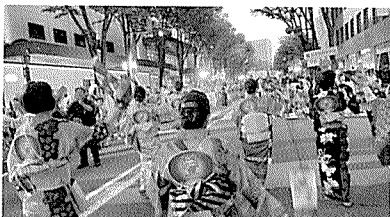
「百万石踊り流し」に

金沢青色申告会初参加！

全員揃った練習はたったの二時間だけで、あとは各自自主練とのことでハラハラドキドキしながら当日を迎えました。

金沢青色申告会の周知と啓蒙のため会長は「あおいろくん」を被り、事務局は「のぼり旗」を掲げ、みんなで「あおいろくんのうちわ」を背中に差して『金沢ホーヤネ』では「あおいろくんの布」を振って、無事最後まで踊りきり、楽しい時間を共有できました。ご参加くださった皆様、ご協力ありがとうございました。

また、来年も一人でも多くのご参加をお待ちしております。



豊かな老後の生活費は 国民年金基金で！！



kokkyo

国民年金基金

貯蓄を年金化して老後生活の土台を

全国国民年金基金 北陸支部 〒920-0853 金沢市本町1-5-2



0120-65-4192



金沢税務署長
北田 実都雄

「着任のごあいさつ」

この度の人事異動により、金沢税務署長を拝命いたしました北田でございます。

令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨により、被災された皆様及びそのご家族の方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

金沢青色申告会の皆様方には、日ごろから税務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と多大な御協力を賜り、誌面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

前任の酒井署長同様よろしくお願い申し上げます。

貴会におかれましては、昭和27年の創設以来、長年にわたり、申告納税制度の普及と税知識の啓発に尽力されてきました。青色申告制度の普及を基盤に、「ブルーリターンA」を活用した記帳の質的向上に努め、各種研修会や説明会を通じて、会員の納税道義の高揚や正しい税知識の普及を図るとともに共済事業による会員の事業発展・福利厚生にも努めているなど、幅広く事業活動を展開されております。会長をはじめ、役員並びに会員の皆様方による活動の取組に深く敬意を表する次第です。

確定申告期の、署内申告会場における「青色コーナー」では、役員、会員の皆様方が多くの事業者の方に対し、記帳の重要性や記帳方法、青色申告の特典等を丁寧に指導され、インボイス制度の周知についても熱心に取り組んでいただきまして、心から感謝申し上げます。

さて、国税庁におきましては、税務手続のデジタル化や業務におけるデータの活用など「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション(DX)」に取り組んでいるところ、事業者の業務のデジタル化を促進することにより、社会に貢献することを目指しております。その一環として、青色申告会の皆様方にも関係のある源泉所得税のキャッシュレス納付について、e・Taxホームページに「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」を開設しました。今後とも、キャッシュレス納付の利用拡大等事業者のデジタル化促進の取り組みを進めてまいります。

また、国税庁LINE公式アカウントの登録と利用をお勧めしております。QRコードから簡単に友だち追加でき、手軽に税に関する情報を調べることやニーズに合った情報を受け取ることができます。大変便利なツールですので、是非、御利用していただきますようお願い申し上げます。

令和7年の税制改正においては、所得税の基礎控除及び給与所得控除の最低保障額の引き上げ、また、大学生年代の子の親への特別控除の創設等、各種税負担の調整がなされます。

こうした中、納税者の皆様の理解と信頼を得て税務行政を円滑に運営していくためには、貴会の皆様方のお力添えが不可欠でございます。なお一層の御支援と御協力を賜りますとともに、今後とも正しい税知識の普及と納税意識の高揚に御尽力賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、金沢青色申告会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝並びに事業の御繁栄を心からお祈り申し上げます。着任のあいさついたします。

金沢税務署 関係幹部のご紹介

署長	北田 実都雄
担当副署長	松村 和泉
個人一統括官	網江 義貴
特別記帳指導官	広瀬 雄伸
記帳指導推進官	長井 俊裕
税務広報広聴官	柳田 泰子

国税庁LINE公式アカウントをご利用ください

メニュー画面から見たい情報をクリック！

メインメニュー		
確定申告の準備 (マイナポータル連携)	確定申告書の作成 (個人の方)	申請・届出 納付・納税証明
よくある税の質問	チャットボット に相談	電話で相談

国税庁 LINE公式アカウント



上の二次元コードを
スマホで読み取り、
「追加」又は「友だ
ち追加」を押してく
ださい。

トピック		
電子帳簿保存法	インボイス制度	
国税庁動画チャンネル (YouTubeへ)	国税庁ホームページ	確定申告特集

青年部で仲間を見つけよう！

◎事業主・専従者の方でも加入できます。

◎年会費無料！

〔主な活動内容〕

- 1、青年部同士の異業種交流ができます。
- 2、税務・経理などに関する講習会・勉強会や、小学校における租税教室の開催を通じて、税務・経理・納税に関してレベルアップできます。
- 3、青年部員同士の事業を活性化するため、親睦会やレクリエーションを行います。

気楽な青年部です！あなたもぜひ☆

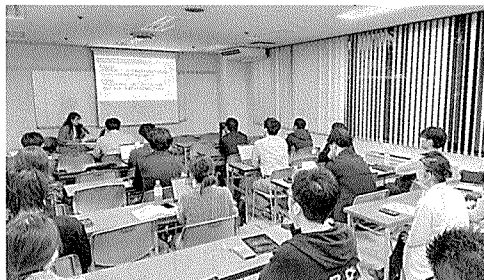
◎入会をご希望の方は事務局へご連絡願います。

◎女性もお待ちしています。

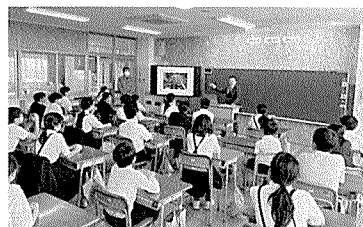


4月にセミナー講師 宮崎ゆりかさんをお招きし、A-1の基礎から活用事例を通じて実務に活かせる方法をわかりやすく紹介していただきました。

青年部・女性部主催
A-1活用セミナーが開催されました



青年部として、5月に金沢市立長坂台小学校、かほく市立外日角小学校、かほく市立大海小学校、金沢市立浅野町小学校にて租税教室を開催しました。
今後とも青年部の活動の柱として充実をはかっていきたいと考えております。



◆第63回 北陸ブロック大会は、福井県連が担当です◆

日時 令和7年10月23日(木)
場所 福井県民ホール(アオッサ8F)
多数の会員の参加をお待ちしております。
(※今年は、日帰りです)

租税教室開催

◆女性部からのお知らせ◆

年を通じて全青色女性部募金と使用済み切手の回収を行っております。

集まった募金は、全青色を通じて自然災害等で被災した地域の青色申告会などに送付します。使用済み切手は、社会福祉法人聖明福祉協会に送られ、収益金は施設整備・運営資金や盲大学生奨学金制度事業などの資金になります。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

◎事務局からのお知らせ◎

○年会費の口座振替移行のお願い

令和7年度会費(12,000円)の口座振替ありがとうございました。

まだ口座振替依頼書を提出されていない方はよろしく願います。

来年度の振替日は次回の会報誌でお知らせいたします。

○こんな方は事務局へ連絡ください！

- *事業主が変わった方
- *住所、町名、電話番号が変わった方
- *廃業や都合により当会を脱会される方

○来会された方には『会員カード』を配布しております。

これからは、来会のたびに持参してください。



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で積立をしたい

制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度
- 2 掛金は全額所得控除
- 3 受取時も税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

共済相談室 TEL 050-5541-7171 [受付時間] 平日 9:00~17:00

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。

掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳しい内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索



Be a Great Small.
中小機構

2024.9